

平成24年 1 月12日

各障害福祉サービス事業所等管理者 殿

神奈川県保健福祉局
福祉・次世代育成部障害福祉課長

厚生労働省 平成23年度社会福祉推進事業
「福祉による更生保護事業の運営推進に関する啓発研修会」の実施について

日ごろから障害福祉行政の推進に御協力いただき、感謝いたします。

さて、このことについて、社会福祉法人南高愛隣会理事長から実施要綱の送付が別添のとおりありましたので、貴事業所の職員の参加について、ご配慮くださるようお願いいたします。

問い合わせ先
調整グループ 堀内
電話 045-210-4703

平成23年12月27日

障害福祉各都道府県主管課 様

社会福祉法人 南高愛隣会

(コロニー雲仙)

理事長 田 島 良 昭

(公 印 省 略)

厚生労働省 平成23年度社会福祉推進事業

「福祉による更生保護事業の運営推進に関する啓発研修会」要綱の配布のお願いについて

謹啓 貴職におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より障がい者の福祉の向上について深いご理解とご協力を賜り衷心よりお礼申し上げます。

さて、先般お願いをさせていただきました、当法人主催の「福祉による更生保護事業の運営推進に関する啓発研修会」の要綱をお送り致します。

本推進事業の推進については、事業の特色上、関係機関の皆様方の深いご理解と力強いご協力、そして連携の強化・充実が何よりも不可欠でございます。

つきましては、誠に恐縮ではございますが、本研修の主旨、目的に鑑み、要綱の周知について、貴都道府県内の福祉関係事業所（障害関係の各法人等）への情報提供をお願い申し上げます。

今後とも、ご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

謹白

(お問合せ先)

〒859-1215 長崎県雲仙市瑞穂町古部甲 1572

社会福祉法人南高愛隣会(コロニー雲仙)

事務局 担当 前田、中田

TEL : 0957-77-3600 FAX : 0957-77-3966

E-mail : unzen@airinkai.or.jp

啓発研修（講演会）東京会場

福祉による更生保護事業の運営推進に関する 啓発研修会

日 時 2012 年 1 月 27 日（金） 13:00～17:00

会 場 航空会館（201 会議室）

〒105-0004 東京都港区新橋 1-18-1

TEL 03-3501-1272

障害者・高齢者の刑余者に対する地域生活支援は、矯正施設等から福祉につなぐ支援を主に地域生活定着支援センターが担い、福祉の手立てに時間的余裕がない場合又は福祉的アセスメント等が必要な場合は一旦更生保護施設で中間施設（シェルター機能）として受け入れ、その後、ソフトランディングで福祉につないでいく方法がとられています。

長い歴史を持つ更生保護施設も一層新たなニーズに応えるため平成 21 年度より福祉専門職配置の指定更生保護施設が全国 57 か所スタートしました。しかしながら、これまでの歴史的背景からも福祉的支援のノウハウが十分とは言えず、障がいの重い、介護を要する、密な医療支援が不可欠等の理由で、障害者・高齢者の受け入れは思ったより進んでいないのが現状です。それは、現行制度上では体制的、専門性からも限界があると思われます。

平成 23 年度からは、更生保護施設の機能をサテライト型（小規模分散型）にした「自立準備ホーム」がスタートし、借家等でも実施可能となりました。このことで、社会福祉法人が受け皿となる更生保護事業を実施するための環境は徐々に整ってきました。

一方福祉サイドにはセーフティネットとしての更生保護に関するノウハウや情報等がまだ十分に届いていないのが現状で、この情報不足が拡がりにも影響している一因と考えられます。

弱者救済と再犯防止のための医療を含めた福祉的なセーフティネットの構築には福祉と司法の垣根を越えた相互乗り入れの取組みが重要です。つまり、社会福祉法人等が福祉のノウハウで更生保護施設等を運営し、刑余者の処遇困難な障害者・高齢者を受け止めていくシェルター機能も果たしていくという最後のセーフティネットとしての取組みです。

よって、ここに全国各圏域に拠点となる、重介護者、多様な障害者等の刑余者を支援していく、福祉による更生保護の受け皿づくりにつなげていくことを目的とした、全国縦断の啓発研修会を開催します。

主 催 社会福祉法人 南高愛隣会（コロニー雲仙）

後 援 関東地方更生保護委員会

東京保護観察所

厚生労働省関東信越厚生局

受講料 無 料

定 員 80名

事務局 社会福祉法人 南高愛隣会（コロニー雲仙） TEL：0957-77-3600 FAX：0957-77-3966

受講者 福祉事業所、保護観察所、更生保護施設、矯正施設、地域生活定着支援センター等に関わる役・職員の方、行政関係者で福祉、更生保護、矯正等に従事されている方、他、本テーマに興味がある方等、立場・専門は問わず。

（定員を超えた場合は先着順とさせていただきます。）

内 容

（敬称略）

12:00～ 受 付

13:00～ 開会あいさつ

法務省（調整中）

13:10～ 基調講演「今後の刑事政策と福祉の果たす役割について」

社会福祉法人 南高愛隣会 理事長 田島 良昭

14:00～ 行政報告「更生保護事業の現状と課題について」

法務省保護局更生保護振興課 専門官 田中 大輔

14:30～ 休 憩

14:40～ シンポジウム「セーフティネットとして、これからの福祉と更生保護の連携を考える」

長崎県地域生活定着支援センター 所長補佐 伊豆丸 剛史

更生保護法人 清心寮 理事長 清水 義恵

（元更生保護法人日本更生保護協会 常務理事 事務局長）

指定更生保護施設 雲仙・虹 施設長 前田 康弘

助言者／法務省保護局更生保護振興課 専門官 田中 大輔

コーディネーター／長崎県地域生活定着支援センター 専務理事 酒井 龍彦

16:40～ 質疑応答

16:55～ 研修総括（閉会）

お申込み・お問合せ先

社会福祉法人 南高愛隣会（コロニー雲仙）

〒859-1215 長崎県雲仙市瑞穂町古部甲 1572（担当：前田、中田）

TEL：0957-77-3600 FAX：0957-77-3966

E-mail：unzen@airinkai.or.jp

